

1 プログラムの名称

久留米大学病院形成外科・顎顔面外科専門研修プログラム

2 研修期間

4年

3 募集要項

- 募集人員： 4名
- 募集期間： 1次募集：平成30年10月22日～11月21日
※1次募集で空席があれば2次募集を行いません。(予定)
- 応募資格： 医師免許を有している者。
臨床研修を終了している者、または終了見込みの者。
- 応募方法： プログラム応募申請書(1部)
履歴書(1部)
医師免許証写し(1部)
※まずは担当者へお問合せください。
- 選考方法： 書類審査・面接等
- 選考日： 応相談
- 処遇： 大学規定に準ずる。

4 プログラム統括責任者・指導医数

- プログラム統括責任者：清川 兼輔 主任教授
- 医局員数 35名
- 形成外科指導医数 13名
- 日本形成外科学会専門医 26名
- 日本熱傷学会専門医 3名
- 日本創傷外科学会専門医 5名
- 日本頭蓋顎顔面外科学会専門医 2名
- 日本形成外科学会皮膚腫瘍外科専門医 3名
- 日本レーザー医学会レーザー専門医 5名
- 日本手外科学会専門医 1名

5 主な連携施設

専門研修連携施設は、戸畑共立病院、大牟田市立病院、九州がんセンター、社会保険田川病院、国立病院機構九州医療センター、済生会日田病院で連携候補施設は、済生会福岡総合病院、飯塚病院で、地域医療研修施設は、宗像水光会病院、高邦会高木病院、織田病院で研修することができます。

6 プログラムの特色

本プログラムは、基幹施設である久留米大学と連携施設の病院群で指導医のもとに研修が行われ、外傷、先天異常、腫瘍、瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド、難治性潰瘍、炎症・変性疾患、美容外科などについて研修することができます。更に、専門研修プログラムでは医師としての幅が広げられるよう、臨床現場から見つけ出した題材の研究手法、論理的な考察、統計学的な評価、論文にまとめ発表する能力の育成を行います。

専門研修の4年間で、医師として倫理的・社会的に基本的な診療能力を身につけることと、日本形成外科学会が定める「形成外科専門研修カリキュラム」にもとづいて形成外科専門医に求められる専門技能の修得目標を設定します。

(1st Stage:1,2年目)

はじめに、形成外科の基本である「創傷治癒」を学ぶことから始まります。形成外科の基礎的な知識から手術器械の使い方や、切開・縫合・植皮術などの基本技術をしっかりと習得していきます。また、全身管理やチーム医療を学ぶ目的として、外科研修(一般外科・耳鼻咽喉科)も行っていきます。

(2nd Stage:3,4年目)

形成外科は分野が広く、手術方法や手技も多く存在します。このstageでは、手術方法から手術技術まで、臨床医として実際の手術を数多く経験していきます。またマイクロサージャリーなどの難易度の高い技術も習得していきます。また、学会発表や論文執筆など学外活動も積極的に行っていきます。4年間の研修終了後日本形成外科学会専門医の取得が可能となります。教授自らが十分に審査と指導を行い、形成外科専門医試験に備えます。

7 プログラム統括責任者から一言

当科では、年中いつでも病院見学を受け付けております。手術や診療を実際見てみたい!日頃の仕事を知らりたい!医局の雰囲気を感じてみたい!など…先生方のご要望に応じて、医局員が丁寧に説明・案内していきます。来て・見て・聞いて・感じていただけたら、さらに当科のことをわかっていただけるはずですよ。見学ご希望の先生方は、担当者までご連絡ください。

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部 形成外科・顎顔面外科学講座
 TEL:0942-31-7569(直通)FAX:0942-34-0834
 E-mail:prsmf@med.kurume-u.ac.jp
 担当:右田 尚(医局長)

9 研修プログラムのURL

日本形成外科学会 <http://www.jsprs.or.jp/>

